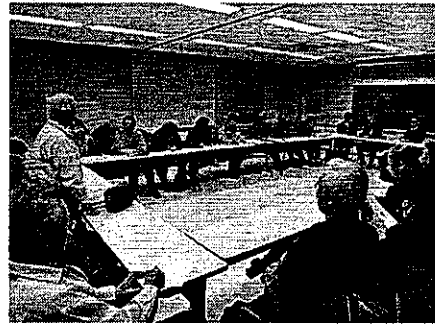


平成27年度 地域発 元気づくり支援金事業総括書

事業名	入山辺地区地域づくり推進事業
事業主体 (連絡先)	入山辺地区の将来ビジョンを考える会 電話 0263-32-1389 (事務局:入山辺地区地域づくりセンター)
事業区分	(1) 地域協働の推進に関する事業
事業タイプ	ソフト
総事業費	421,420円 (うち支援金:316,000円)

事業内容

松本市内でも高齢化が進む入山辺地区において、産学官連携のもと、地区が直面する課題の把握・研究を行い、住民自らが課題解決に向けて考え、行動することで地域を活性化させていく。



【学習会の様子】

【目標・ねらい】

- 住民自らが地域課題を直視する。
- 地域のつながりを強める。
- 地区内外の若者と交流を深め、地域を活性化していく。

事業効果

定期的に学習会を重ねて地域課題を把握することで、参加する住民の意識が高まってきている。
また、集落案内看板の製作や遊休農地を活用したもち米栽培等を継続して取り組んだ結果、住民同士が交流する機会が増え、地域のつながりや一体感を強めることができた。また、本年度は本会を母体とした goen の会が発足し、地区内外の若者が入山辺の将来を共に考える機会ができた。

※自己評価【A】

【理由】

様々な活動を継続実施したことで、地域づくり活動が、地区全体に広がりを見せつつある。

今後の取り組み

平成28年度も学習会を継続して行ない、地域課題を把握するとともに具体的な活動に取り組んでいく。主な事業として地区内ウォーキングコースへの藤棚の設置や一般参加型イベント(田んぼのわプロジェクト、蕎麦の栽培)の開催等を行う。また、goenの会による地区内外の若者を取り込んだイベントを開催し、地区のPRや活性化を進めていきたい。
今後も「住んでみたい、訪れてみたい入山辺」を念頭に、魅力あふれる地域づくりを着実に進めていく。

※ 自己評価欄は、地域活性化に及ぼす事業効果について、以下から選択のこと。

「A」: 予定を上回る効果が得られた 「B」: 予定していた効果が得られた

「C」: 一定の事業効果はあったが事業実施方法や今後の活用等について、工夫や改善を要する点がある